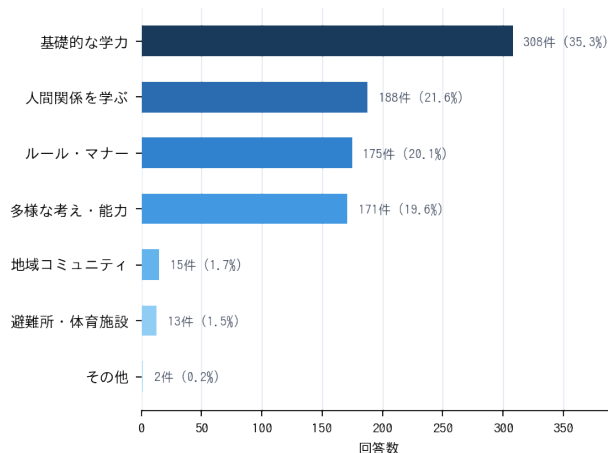


町立小中学校の教育環境に関するアンケート集計結果

本資料は、町立小中学校の教育環境に関するアンケートの集計結果です。問3から問10までの各設問について、回答数および比率をグラフとともに掲載しています。

問3 お子さんが通う小・中学校はどのようなところであるべきだと思いますか。（2つまで選択）

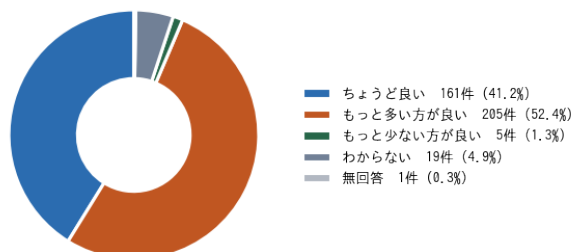
選択肢	回答数	比率
子どもが基礎的な学力を身に付けるところ	308	35.3%
子どもが人間関係を学ぶところ	188	21.6%
子どもが社会のルールやマナーを身に付けるところ	175	20.1%
子どもが多様な考えに触れ、資質や能力を伸ばしていくところ	171	19.6%
地域コミュニティの核となるところ	15	1.7%
避難所や体育施設としての機能があるところ	13	1.5%
その他	2	0.2%
合計	872	100%



※2つまで選択のため、合計は回答者数を超えます。

問4 お子さんが通う学校の全校児童生徒数について、どのように感じていますか。（1つ選択）

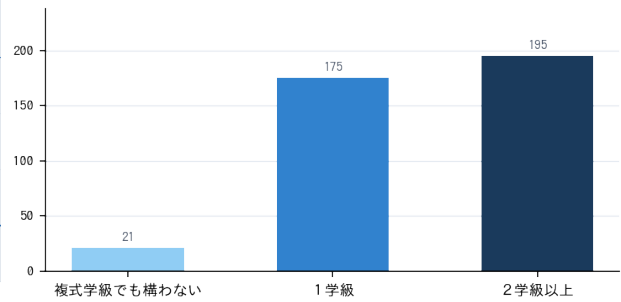
選択肢	回答数	比率
ちょうど良い	161	41.2%
もっと多い方が良い	205	52.4%
もっと少ない方が良い	5	1.3%
わからない	19	4.9%
無回答	1	0.3%
合計	391	100%



問5

望ましい1学年あたりのクラス数はどのくらいだと思いますか。(1つ選択)

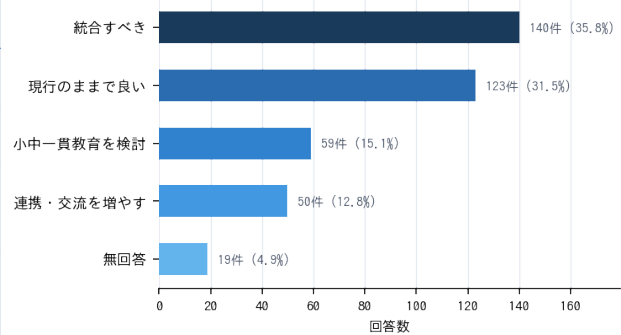
選択肢	回答数	比率
複式学級でも構わない	21	5.4%
1学級	175	44.8%
2学級以上	195	49.9%
合計	391	100%



問6

児童生徒数の減少が進む中、今後の学校再編のあり方について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。(1つ選択)

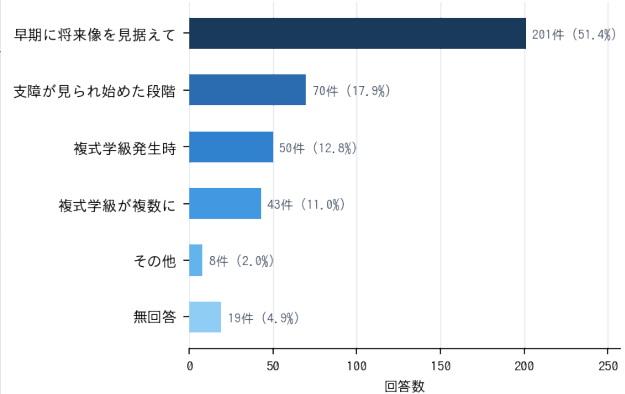
選択肢	回答数	比率
統合すべき	140	35.8%
現行のままの学校の位置で良い	123	31.5%
小中一貫教育(義務教育学校)を検討する	59	15.1%
近隣校との連携・交流事業(ICT活用含む)を増やす	50	12.8%
無回答	19	4.9%
合計	391	100%



問7

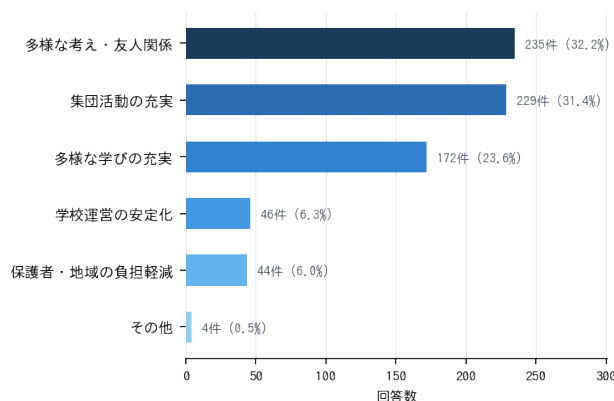
学校再編の検討は、どのような状況になったときに始めるべきだと思いますか。(1つ選択)

選択肢	回答数	比率
早期に将来像を見据えて検討すべき	201	51.4%
教育活動や運営に支障が見られ始めた段階で検討すべき	70	17.9%
複式学級が発生した時点で検討すべき	50	12.8%
複式学級が複数学級になった時点で検討すべき	43	11.0%
その他	8	2.0%
無回答	19	4.9%
合計	391	100%



問8 学校再編を進める場合、お子さんの教育環境について最も期待すること（メリット）は何ですか。（2つまで選択）

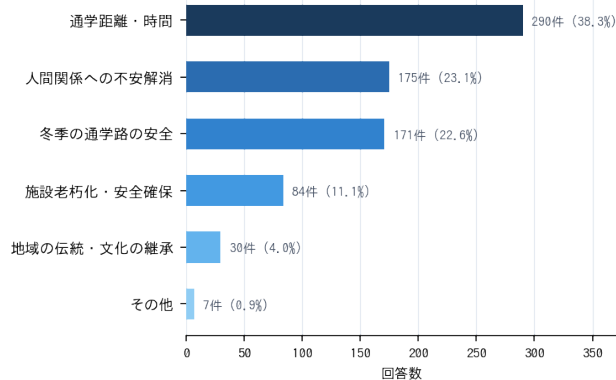
選択肢	回答数	比率
多様な考え方・友人関係と出会う機会が多くなる	235	32.2%
集団活動の充実（学校行事、部活動等）	229	31.4%
多様な学び（選択科目、指導法）の充実	172	23.6%
学校運営の安定化	46	6.3%
保護者や地域の負担軽減	44	6.0%
その他	4	0.5%
合計	730	100%



※2つまで選択のため、合計は回答者数を超えます。

問9 学校再編（統合など）を進める際に、特に配慮すべきことは何だと思いますか。（2つまで選択）

選択肢	回答数	比率
通学距離と時間（遠距離通学の回避）	290	38.3%
新しい人間関係への不安解消（疎外感の防止）	175	23.1%
冬季の通学路の安全確保（雪、道路状況）	171	22.6%
学校施設の老朽化対策と安全確保	84	11.1%
地域の伝統・文化の継承	30	4.0%
その他	7	0.9%
合計	757	100%



※2つまで選択のため、合計は回答者数を超えます。

問10

学校再編によりバス通学が必要になった場合、許容できる片道の通学時間をお伺いします。（1つ選択）

選択肢	回答数	比率
10分以内	42	10.7%
20分以内	184	47.1%
30分以内	130	33.2%
40分以内	21	5.4%
60分以内	11	2.8%
無回答	3	0.8%
合計	391	100%

